

平成27年8月14日

平成27年度 第2回 吉野川現地(フィールド)講座開催
～特定外来生物から吉野川河口干潟の海浜植物を守ろう！～
新町小学校の児童が参加

吉野川の河口干潟では、ここ数年、特定外来生物のナルトサワギク (植物) が河口干潟に大量繁殖しています。そこで、地域の皆さんの力を借りてナルトサワギクの抜き取りによる駆除作業を行い、外来種駆除の重要性を学んでいただくフィールド講座を開催します。

今回は、新町小学校の児童が参加します。

【応募】

- ・一般の方の募集も行います。ただし、応募者数は10名までとし、10名を超えた場合は、抽選とさせていただきますので、ご了承ください。
- ・募集期間は、平成27年8月19日(水)～平成27年9月2日(水) 必着とします。
- ・応募用紙と応募先は別紙「応募について」を参考にしてください。

【開催概要】

- ・開催日時：平成27年9月17日(木) 9時00分～12時00分
(8時30分受付開始 9時受付終了)
- ・集合場所：徳島市上助任町地先 吉野川新町係船場
- ・作業場所：吉野川河口干潟 (阿波しらさぎ大橋下流)
- ・持参品：作業し易い服装、長靴、飲み物等
(軍手、スコップ等については準備しています)

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

【問い合わせ先】

TEL：088-654-2211 (代表) TEL：088-654-9175 (直通)

副 所 長 西山 修 内線721-206

◎地域連携課長 鳥居 覚 内線721-381

◎：主たる問い合わせ先

・本施策は、四国圏広域地方計画「NO.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

■応募について

- 別添の申込用紙に必要事項を記入の上、FAX、郵送等で期限までに提出してください。
- 申込用紙は、徳島河川国道事務所（TEL：088-654-9175）に問い合わせ
せていただくか、徳島河川国道事務所ホームページ（<http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>）にてダウンロードできます。
- はがき、メールによる場合は、必要事項を記入の上、申し込んでください。
（郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号（連絡のとれる番号））
- 応募先は、以下にお願いします。「ご案内」の一番最後にも〈送り先・お問い合わせ先〉を記載しています。
 - ・〒770-8554
 - ・徳島市上吉野町3丁目35
 - ・国土交通省徳島河川国道事務所地域連携課
 - ・「第2回吉野川現地（フィールド）講座」係

 - ・Eメール skr-tokusa63@mlit.go.jp

 - ・FAX 088-654-9177
- 悪天候の場合は中止する場合があります（この場合事前に連絡致します）。
- 集合場所には各自で来てください。
- 河口干潟には、小型の船舶で移動します。

【参考】

■外来種駆除の取り組みについて

- この取り組みは平成21年度より実施しております。
- 吉野川の河口干潟では、ここ数年、特定外来生物のナルトサワギク（植物）が河口干潟に大量に繁殖しています。このままでは、在来種であるハマヒルガオやコウボウシバといった海浜植物の生息地が減少することから、地域の皆さんの力を借りてナルトサワギクの抜き取りによる駆除作業を行い、外来種駆除の重要性を学んでいただくフィールド講座を開催します。
- 昨年度は83名の参加のもと、延べ約1700㎡の範囲のナルトサワギクを除去しました。
- 徳島河川国道事務所では、「よりよい吉野川づくり」を目指した取り組みの一環として、流域の皆さんと情報の共有を図るため、平成14年度より、現地において川の調査や河川管理施設などについて紹介する講座を実施しています

■ナルトサワギクについて

- ナルトサワギクは、1976年に鳴門市瀬戸町で見つかった帰化植物で、花の特徴からサワギク属の一種であることがわかり、ナルトサワギクと名付けられました。その後（約20年後）、学名 *Senecio madagascariensis* という、原産地がマダガスカル産のものということがわかりました。
- 背丈は、30～70cm、枝をはって伸びます。背丈の低い時期から一年中花を咲かせています。花の大きさは、2～2.5cmで鮮やかな黄色をしています。葉の形はいろいろで、ふちにぎざぎざがあるものが多く、日当たりのよいところで大きく広がって生えます。よく生えるのは海辺の荒れ地や河原などです。
- 特定外来生物に指定されています。特定外来生物とは外来種の中でも特に、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの又は及ぼすおそれのあるもので、外来生物法で指定されている種です

平成27年度 第2回 吉野川現地(フィールド)講座のご案内

特定外来生物から吉野川河口干潟の海浜植物を守ろう！

吉野川の河口干潟にはたくさんの生物がすんでいます。しかしここ数年、特定外来生物のナルトサワギク(植物)が河口干潟に大量に繁殖しています。

このままでは在来種であるハマヒルガオやコウボウシバといった海浜植物の生息地が減少することになります。

そこで吉野川のかかえる環境の問題点を知っていただくとともに、地域の皆さんの力を借りてナルトサワギクの抜き取りによる駆除作業を行い吉野川河口干潟の海浜植物などを守るため、吉野川現地(フィールド)講座を開催します。



吉野川河口干潟(ナルトサワギク繁殖状況)



平成26年度の講座の状況①



平成26年度の講座の状況②

開催日時など

日時：平成27年9月17日(木) 9時00分～12時00分(悪天候場合は中止することがあります)

募集期間：平成27年8月19日(水)～平成27年9月2日(水)

集合場所：徳島市上助任町地先 吉野川新町係船場

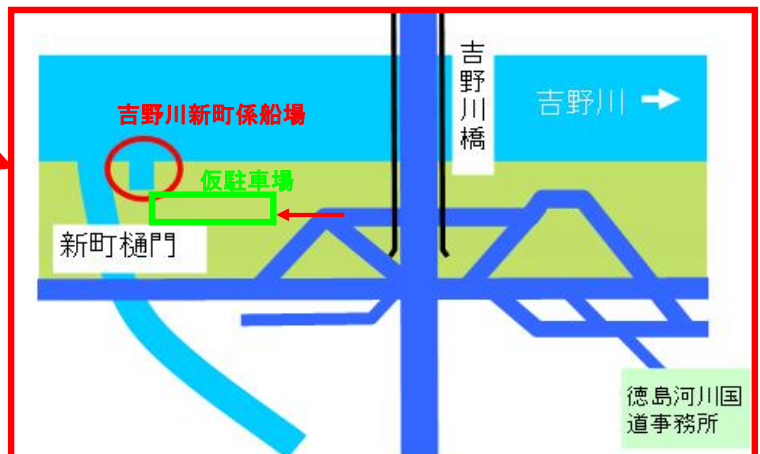
作業場所：吉野川河口干潟(阿波しらさぎ大橋下流)

募集人員：10名程度(10名を超える場合は抽選とさせていただきます)

持参品：作業しやすい服装、長靴、飲み物等(軍手、スコップ等については準備しています。)

※集合場所から吉野川河口干潟までは船により送迎を行います。

※船から吉野川河口干潟に下りる際、船着き場等はありませんので濡れる可能性があります。濡れても大丈夫な格好でお越し下さい。



フィールド講座とは

「吉野川に住む生き物は？」「あの施設はなあに？」「吉野川の管理はどのようにしているの？」などについて、皆さんと一緒に吉野川に出かけ川の調査や施設などについて説明などを行っています。

利用方法

1. 募集

新聞、チラシ、ホームページより参加者の募集を行います

2. 徳島河川国道事務所に申込む

「吉野川現地（フィールド）講座」申込書に必要事項を記入し、郵送、FAX、電子メールまたはハガキで申込む

3. 参加者の確定

講座毎の定員に対し、参加者を抽選で確定し、申込者

4. 講座の実施

現地（フィールド）でテーマについて説明します。

第2回吉野川現地（フィールド）講座

「吉野川河口干潟の海浜植物を守ろう！」申込書 FAX、郵送用

1. 住所	〒
2. 氏名（年齢）（参加者全員）	() () () ()
3. 電話番号	自宅 中止時等の連絡先
4. ありましたらどうぞ。 この講座へのご質問など	

- ①ハガキ、Eメールの場合は必要事項【郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号（自宅・中止時の連絡先）、講座名】を記載し下記までお申し込みください。
- ②集合場所までは、各自でお願いします。
- ③応募者が少数の場合中止させていただく場合があります。
- ④開催時における事故等については責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ⑤応募者が多数の場合は抽選にさせていただく場合があります。

<送り先・お問い合わせ先>

〒770-8554

徳島市上吉野町3丁目35

国土交通省 徳島河川国道事務所 地域連携課「第2回現地講座」係

HPアドレス <http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>

電話：088-654-9175（直通） FAX：088-654-9177

